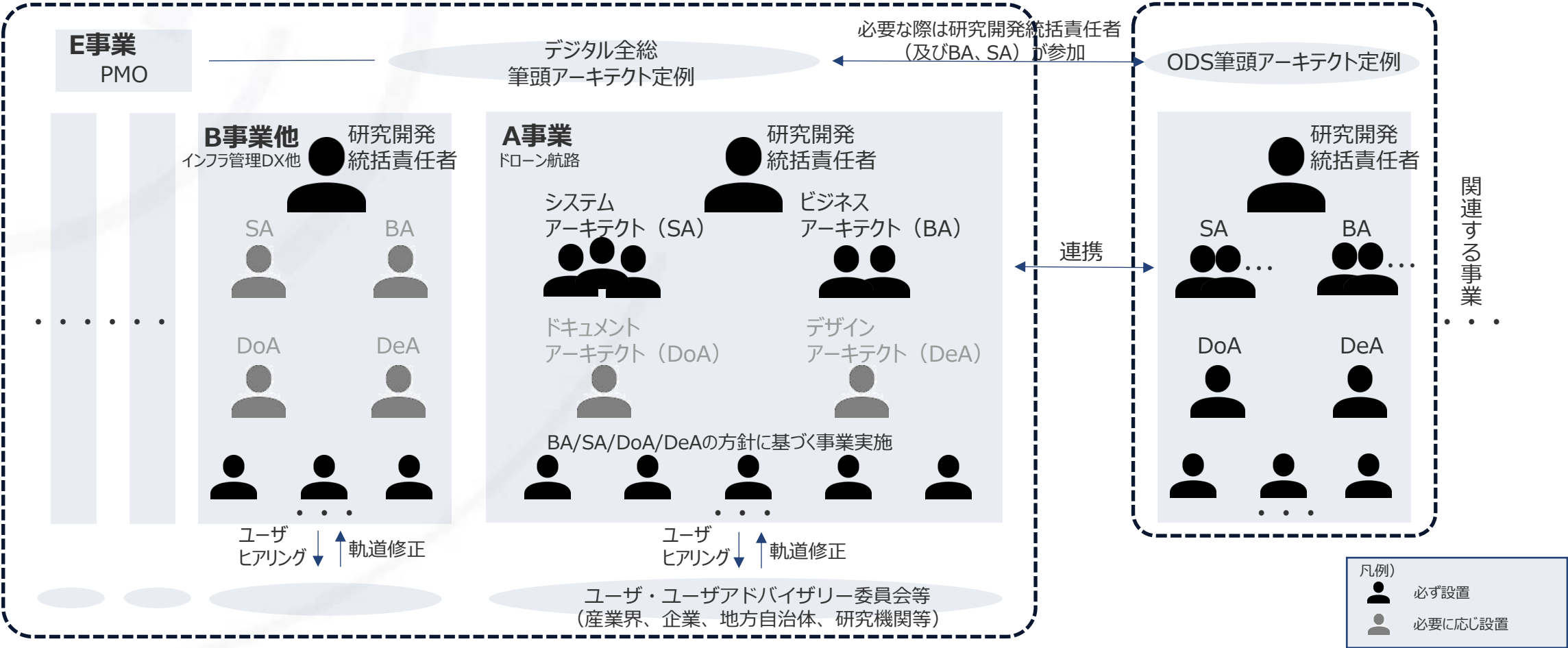


1. 事業遂行体制（イメージ図）

デジタルライフライン整備事業

ウラノス・エコシステムの実現のための
データ連携システム構築・実証事業



2. アーキテクトの役割



名称	略称	役割（責任と権限）
ビジネスアーキテクト	BA	・業界最適の観点から協調領域・競争領域の切り分けについてビジネスの側面から議論し、社会実装を前提とした開発・参照実装を実現することで、本事業成果の社会実装（サービス開始）に責任と権限を持ちます。 ・個社最適を排すため業界のビジネス要件を集約し、業界のオペレーション変革を主導できるような人材を想定します。
システムアーキテクト	SA	・テクノロジー及びソフトウェア開発に関する専門知識を有し、システム等の技術的肥大化の低減に責任と権限を持ちます。 ・システムアーキテクトは、自社技術の延長でプロトコル・システム設計等を行うのではなく、ビジネス要件を踏まえながら、ソースコードレベルで技術中立かつ最適なシステムアーキテクチャを設計できるような人材を想定します。
ドキュメントアーキテクト	DoA	・社会実装に向け、ガイドライン、仕様書、その他ドキュメントに係る横断的な編纂・アップデート、文書間の関係整理や全体整合性に責任と権限を持ちます。 ・関連事業を含むBA、SA等のアーキテクトと能動的にコミュニケーションを行い、ドキュメントの作成を実施します。
デザインアーキテクト	DeA	・事業やプロダクトの戦略に基づいてデザインの方向性を統括し、本事業全体における広報・情報発信における各種コンテンツのデザイン、レイアウト等のデザインの整合性及び一貫性の管理に責任と権限を持ちます。 ・デザイン思想及び方向性については、NEDOとすり合わせを継続的に実施します。

（注）アーキテクトを専任しない場合、その権限・責任は研究開発統括責任者が持つ。

3. 「デジタルライフライン整備事業」アーキテクト一覧 (1/3)



テーマ名	区分	氏名	所属
ドローン航路の開発 ドローン航路の実証	ビジネスアーキテクト	(送電線航路) 渡邊 哲央	グリッドスカイウェイ有限責任事業組合
		(河川航路) 杉田 博司	KDDI スマートドローン株式会社
		(物流) 小関 賢次	株式会社トラジェクトリー
		(モビリティハブ) 西沢 俊広	Intent Exchange 株式会社
	システムアーキテクト	(R&D・標準化) 中台 慎二	Intent Exchange 株式会社
		(実装) 前川 睦博	グリッドスカイウェイ有限責任事業組合
	ドキュメントアーキテクト	杉田 博司	KDDI スマートドローン株式会社
	デザイナーアーキテクト	小関 賢次	株式会社トラジェクトリー
インフラ管理DX	ビジネスアーキテクト	高木 洋一郎	NTTインフラネット株式会社
	システムアーキテクト	村上 隆史	
	ドキュメントアーキテクト	石井 雄大	
	デザイナーアーキテクト	福岡 巧巳	

3. 「デジタルライフライン整備事業」アーキテクト一覧 (2/3)



テーマ名	区分	氏名	所属
自動運転サービス支援道の開発（一般道）	ビジネスアーキテクト	上西 健太	株式会社ティアフォー
	システムアーキテクト	藤井 義也	
	ドキュメントアーキテクト	林 宛瑩	
	デザイナーアーキテクト	坂本 貴史	
自動運転サービス支援道の開発（高速道）	ビジネスアーキテクト	田中 陽子	日本電気株式会社
	システムアーキテクト	極楽寺 淳一	
	ドキュメントアーキテクト	（※）浅井 繁	
	デザイナーアーキテクト		
奥能登版デジタルライフライン	ビジネスアーキテクト	深田 周広	NTTドコモビジネス株式会社
	システムアーキテクト	（協調領域）松本 康弘	
		ドキュメントアーキテクト	
	デザイナーアーキテクト		

3. 「デジタルライフライン整備事業」アーキテクト一覧 (3/3)



テーマ名	区分	氏名	所属
デジタルライフライン整備の推進に係る調査 及びプロジェクトマネジメントオフィス業務	ビジネスアーキテクト	森崎 千雅	株式会社三菱総合研究所
	システムアーキテクト	竹馬 真樹	
	ドキュメントアーキテクト	目黒 浩一郎	
	デザイナーアーキテクト	魚路 学	
ODS-RAMセマンティクスレイヤ	ビジネスアーキテクト	中台 慎二	Intent Exchange 株式会社
	システムアーキテクト	加藤 孝浩	
	ドキュメントアーキテクト	(※) 中台 慎二	
	デザイナーアーキテクト		

(※) 研究開発統括責任者が、当該アーキテクト区分の権限・責任を持つ。